

IGF 2023に向けた国内IGF活動活発化チーム第22回会合

ご注意:

- ご参加いただいた方はすべて議事録にお名前とご所属が掲載され公開されます。
- ご発言の際は以下をご了承の上ご発言ください。
 - 本会合での発言内容はすべて録音・録画されたうえで公開されます。
- ビデオをオンにされますと、ミュートしていても顔映像が録画公開される場合があります。

日時: 2022年8月1日(月)17:00-19:00

参加者(五十音順・敬称略):

場所: オンライン開催

司会進行: 加藤 幹之

資料:

1. [プログラム委員会からの報告](#)
 - 1-1 [テーマセッション各提案の今後の進め方について](#)
 - 1-2 [審査における課題及び次回イベント時への申し送り事項\(暫定案\)](#)
2. [組織化活動に関する報告](#)
3. [ユース活動案](#)
 - a. [ユースIGF整理](#)
4. [活発化チームチャーター改定案](#)(第21回会合資料)

アジェンダ:

1. 本日の打合せの目的確認 [5分]

- IGF2023ホストである日本政府としての準備状況の進捗報告および共有
- MAG会合の報告および共有
- 2022 秋イベント(日本インターネットガバナンスフォーラム2022 ~IGF2023 日本開催を見据えて)について
- NRI組織枠組み・仕組みの素案について
- ユース活動の方針提案について
- チーム定例会合の運営方法について

2. 前回議論の振り返り [5分]

第21回会合の概要[資料(igf2021:809)]:

- IGF2023ホスト(政府)としての検討状況報告
 - 飯田氏より、以下の点について共有された:
 - 総務省内の進捗状況
 - 国連による開催候補地下見
 - 協議会／実行委員会／フォーラムを早急に作りたい旨
 - 参加者からは、なぜ体制づくりに時間がかかるのか、という質問があり、飯田氏からは、明確に話しにくい部分もあるが(国際)会議が続くなどの事情が重なっている旨回答があった。
 - (Todo 1.) 総務省側実行委員会／協議会について逐次情報共有する(飯田)
- IGF MAGメンバーからの報告
 - 河内氏欠席のため、飯田さんから総務省によるセッション提案状況などについて共有された
- NRI組織枠組み・仕組みの素案について
 - 前村より、資料2に基づき説明が行われた。

- 「活発化チームとしての運営団体設立に向けた活動は一旦休止し」は削除し、延期、継続検討などとする事になった。
 - (Todo 3.)ドラフト文言修正、次回会議で文書を確定させる(前村)(前村)
- 秋イベントについて
 - 上村氏より、資料1にて説明があり、活動状況、セッション提案募集状況、今後の予定、全体構成、オープニングセッションの内容についてのブレインストーミング結果が共有された。
 - (Todo 2.) 24日までにテーマセッション審査を完了
- ユースについて: 資料作成が間に合わず追ってメーリングリストに送付予定(山崎)
 - (Todo 4.) 次回までに募集要項案を作成する(山崎)
- チーム会合の運営について: 前村より、活発化チームチャーターにチェア設置について反映した案(資料3)が共有された。チャーター改定案については、ラフコンセンサスに至ったため、7日間ラストコールにかけることとする。
 - (Todo 5.) ラストコール内容を確認する

3. 宿題の進捗確認 [5分]

[Todo一覧表](#)を参照のこと

4. IGF2023ホスト(政府)としての検討状況報告 [5分]

5. IGF MAG報告[5分]

6. 秋イベント(事前会合／本会合)について [15分]

7. NRI組織枠組み／仕組みについて [30分]

8. ユース活動について[10分]

9. チーム会合の運営について[10分]

10. 本日の議論を受けたTodo確認 [5分]

- 総務省側実行委員会／協議会について
引き続き状況を共有する(飯田)
- 秋イベント
引き続き状況を共有する(上村)
- NRI組織枠組み
引き続き状況を共有する(前村)
- ユース
次回までに本日の議論を反映させたうえで資料を改版する(山崎)
- チーム会合の運営:
趣旨を明確にしたうえで、提案内容をメーリングリストに送付する(本田)
- 次回開催日時: 8月22日(月)17時-19時

11. 次回打合せについて[5分]

- 次回アジェンダ(たたき台)
 - 秋イベント
 - NRI組織枠組み
 - ユース
 - チーム会合の運営
- 次回打合せの開催時期(3週間おき開催が原則)
 - 候補日時:8月22日(月)17時-19時

以上